

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名										担当部課		部課コード		900700		TEL		2921-1022			
事業コード										900704		水洗便所改造資金貸付事業									
開始年度										昭和 43		年度		→		終了年度		年度			
②事業の種別										☒ 自治事務		☐ 法定受託事務		☐ 法定受託＋附加		根拠法令					
分野別計画・指針										下水道維持課											
関連・類似事業										下水道法第11条の3、所沢市水洗便所改造資金貸付条例											
総合計画の体系										章		街づくり		節		下水道		基本方針		生活環境の改善と公共用水域の水質保全	
事業開始の背景										公共下水道事業着手に伴い、下水道処理区域の接続率を高めるため、下水道法に定める水洗化改造資金の援助制度を採用し、昭和43年に所沢市水洗便所改造資金貸付金条例を制定した。											
③事業の内容																					
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)																					
下水道法第11条の3第5項の規定により、下水道処理区域内の未水洗化世帯に改造資金を融資し、水洗化を促進する。																					
対象(誰を、何を対象としているのか)										対象数		単位		平成 26 年度		2,760		世帯			
下水道処理区域の未水洗化世帯														平成 27 年度		2,439		世帯			
事業の具体的な内容及び実施方法																					
①貸付対象の水洗化工事																					
・浄化槽を改造する場合：排水管・排水ますの新設・改造及び洗浄用給水管改造の工事費用																					
・くみ取り便所を改造する場合：便器や付属する洗浄用具及び洗浄用給水管の新設・改造の工事費用																					
②貸付金額(無利息)：52万円以内(8,000円を単位とした倍数の額)																					
③償還方法：65月以内に月額8,000円の均等払い																					
④貸付条件：下水道処理区域にある家屋であること(借入人は家屋の所有者)、弁済能力を有すること、連帯保証人が2名あること、市税及び下水道受益者負担金を滞納していないこと																					
④経費																					
＜会計種別＞																					
企業会計																					
平成 26 年度 (千円)																					
平成 27 年度 (千円)																					
平成 28 年度 (千円)																					
予算現額																					
5,143																					
4,927																					
7,898																					
決 算 (見込み含む)																					
3,520																					
1,671																					
7,898																					
(非常勤特別職員) (臨時の任用職員) (人) (人) (人) (人)																					
※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。																					
正規職員人件費																					
0.70 人 6,105 0.60 人 5,196																					
事業費合計																					
9,625 6,867																					
9,625 6,867 7,898																					
財源内訳																					
一般財源																					
国・県支出金																					
その他()																					
⑤実績																					
項目名																					
項目説明																					
単位																					
H 26																					
H 27																					
H28見込み																					
将来目標																					
活動実績																					
貸付件数																					
水洗便所改造資金貸付件数																					
件																					
8 3 10																					
啓発活動																					
水洗化促進ちらし配布(通知に同封したものを含む)																					
枚																					
560 1,072 1,300																					
⑥成果																					
項目名																					
項目説明																					
単位																					
H 26																					
H 27																					
H28目標値																					
将来目標																					
成果指標																					
水洗化した世帯のうち、本貸付制度を利用した世帯の割合																					
水洗便所改造資金貸付件数÷水洗化改造申請件数(H27年度 170件)																					
%																					
目標値																					
10 10 15																					
実績																					
8 3																					
「実績」拡大図る 「実績」縮小図る																					
目標達成状況																					
どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています																					
%																					
達成率																					
80 30																					
↑どちらかをチェックしてください																					
⑦改善点																					
(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)																					
(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析																					
申請書類について見直しを行い、制度の利用者の利便性を図った。																					
第3期市街化調整区域の下水道整備が平成27年度からの開始であったため、前年度中に新たに告示した処理区域が少なく、利用件数が減少した。																					
⑧評価																					
評価																					
継続																					
終了																					
事業実施方法(複数選択可)																					
拡大 縮小																					
改善・効率化 現状維持 その他																					
理由																					
周知方法の改善等を、さらに検討していく。																					
次年度予算																					
拡大 縮小 現状維持																					
理由																					
第3期市街化調整区域の下水道整備が平成27年度に始まった事を受け、平成28年度は予算を増額した。現状、申請数に対して予算は十分に足りていることから、予算の増額が必要なほど申請数は増加しないと見込み、現状維持とした。																					
(1)平成28年度に取り組んでいる状況																					
(2)今後の方向性																					
第3期市街化調整区域の下水道整備の影響もあり、昨年より申請数が増えている。																					
水洗化を促進するために必要な事業であり、第3期市街化調整区域の下水道整備が新たに始まり水洗化世帯の拡大が見込まれる。このことから、事業の普及啓発に努め、水洗化の促進を図る。																					
評価日																					
H28.8.12																					
評価者職氏名																					
下水道維持課長 守谷 秀明																					
⑨環境影響																					
有益な環境影響																					
4-2水質汚濁の防止																					
有害な環境影響を及ぼす原因活動																					
申請書の作成 納付書の発行																					
規制を受ける環境法令等																					
緊急事態																					
無																					
無																					